

事務事業 No./名称	<input checked="" type="checkbox"/> サービス部門 健福-10 原爆被爆者援護事業 <input type="checkbox"/> 支援部門						
主管課	生活福祉課	関連課					
分野名	健康福祉						
目標 (目標値)	法に基づき原子爆弾被爆者に対して援護を行う。援護を行うことにより。被爆者の生活の安定及び福祉の増進を図る。						
人口等のデータ	データ区分	25年度	24年度	23年度	備考 ・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	人口	177,895人	177,224人	177,204人			
	世帯数	80,295世帯	79,669世帯	79,217世帯			
	事業の対象者数						
運営資源状況	決算値(千円)	3,669	3,795	3,919			
	(国・県)	0	0	0			
	(負担金等)	0	0	0			
	(一般財源)	3,669	3,795	3,919			
	人員配置数	0.1人	0.1人	0.1人			
	人件費(千円)	776	823	895			
	協働のパートナー	無	無	無			
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	4,445	4,618	4,814			
	市民1人当りの経費(円)	25	26	27			
	対象者1人当りの経費(円)						
ベンチマーク(県内 外自治体や民間団体 との比較値)	団体名⇒						
指標	評価	年度	22年度	23年度	24年度	25年度	最終年度(27年度)
		目標値					
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		実績値					

中事業に含まれる小事業の方向性(⇒個別事業の概要は裏面)

(千円)

H25小事業名	H25決算値	H26小事業名	H26予算額	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止		
原爆被爆者援護事業	3,669	戦傷病者戦没者遺族等 援護事業の一部	3,795	今後の 方向性	B	理由 ・手法 戦傷病者戦没者遺族等援護事業へ統合 (H26年度から)
				今後の 方向性		理由 ・手法
				今後の 方向性		理由 ・手法
				今後の 方向性		理由 ・手法
				今後の 方向性		理由 ・手法

中事業の評価(事務事業の課題、取組状況、今後の方向性)

H25年度の課題	「援護資格認定」の申請がされていない対象者への周知が必要である。						
課題解決のための取組	本市に転入した被爆者健康手帳を所有する市民で、窓口等での相談のあった方については、転入後1年を経過した時点で個別に案内等を行い、申請手続きに遺漏のないよう、配慮した。				取組の結果	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 未解決	
未解決の課題	引き続き、「援護資格認定」の申請がされていない対象者への周知が必要である。						
中事業の評価	適切=○要改善=△(2面「評価の視点」を参照)		➡	①効率性 ○	②妥当性 ○	③有効性 ○	④公平性 ○
今後の方向性 (課題解決に向けた取組 ・H26予算への反映)	関係機関等の協力を得ながら、対象者への周知を引き続き継続したい。また新たに対象となる市民に対し、申請手続きみ遺漏のないように、配慮していきたい。				➡	B	※○事業完了

評価者名

生活福祉課長

曾根 健治

(2面) 小事業・個別事業の評価

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

(単位:千円)

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
原爆被爆者 援護事業	市内在住の原子爆弾被爆者に対し、援護手当の支給を行うとともに、鎌倉市被爆者の会への補助金の交付を行う。				○	○	○	○	
	主な 個別 事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
		11 11	鎌倉市被爆者の会補助金 被爆者援護手当	79 3,768	79 3,590	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○
※ <input type="checkbox"/>	事業完了								
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	主な 個別 事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
	※ <input type="checkbox"/>	事業完了							
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	主な 個別 事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
	※ <input type="checkbox"/>	事業完了							
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	主な 個別 事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
	※ <input type="checkbox"/>	事業完了							
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	主な 個別 事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
	※ <input type="checkbox"/>	事業完了							